

複数の大学院と連携していますので、興味のある方は連絡ください



笹沼博之 (ゲノム動態プロジェクト)

sasanuma-hr@igakuken.or.jp 03-5316-3231

見学可：N棟1階105室

ゲノムの継承・維持・機能発現の新原理の解明を目指して

キーワード: DNA複製・DNA修復・DNA損傷・染色体・乳がん
ゲノム不安定性・遺伝性発がん・性ホルモン・DNAトポロジー

扱っている生物と研究テーマ



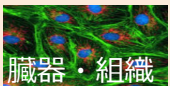
複製メカニズムと進化



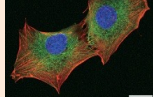
新規制癌戦略
疾患モデル動物の創出



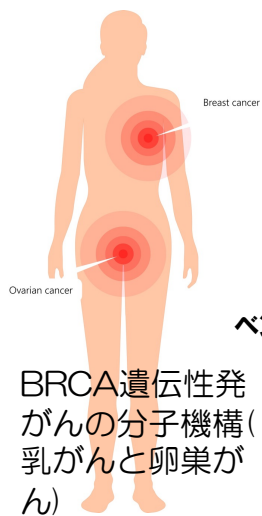
グアニン4重鎖(G4)機能



複製因子の個体・発生レベル機能

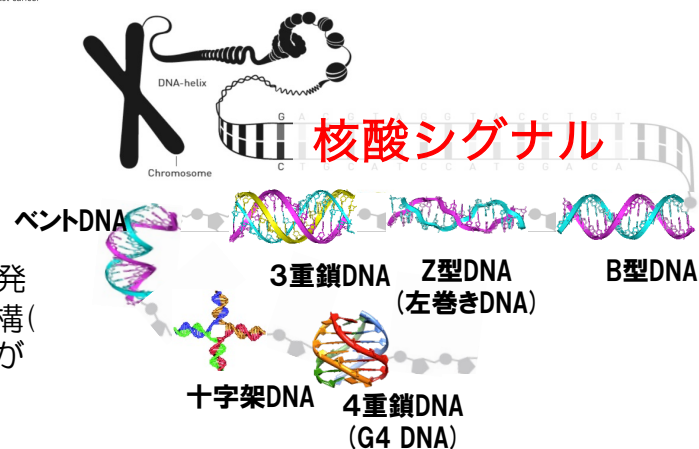


複製ストレス応答、DNA修復メカニズム



BRCA遺伝性発がんの分子機構(乳がんと卵巣がん)

ゲノム上に存在するユニークな形を有するDNAに注目!



こんな学生さんはどうぞ

ゲノムの新しい機能について基礎研究を行いたい
正常細胞がどのようにしてがん細胞になるかを知りたい

大腸菌・酵母・動物細胞・マウスなど、多様な生物を用いて、詳細な分子メカニズムの研究を行いたい

発表論文 Kanoh et al. *Life Sci. Alliance* (2023); Yang et al. *Mol. Cell. Biol.* (2023); Yang et al. *E-life* 11(1):408. (2019); Kobayashi et al. *Mol. Cell. Biol.* 39 pii: e00364-18 (2019); Masai et al. *J. Biol. Chem.* 293, 17033-17049 (2018); Hoa. et al. *Moriyama et al. J. Biol. Chem.* 293, 3607-3624 (2018); You et al. *Nucleic Acids Res.* 45, 6494-6506 (2017); Matsumoto et al. *Mol. Cell. Biol.* 37, e00355-16 (2017); Toteva et al. *Proc. Natl. Acad. Sci. USA* 114, 1093-1098 (2017); Yang et al. *Nature Commun* 7, 12135 (2016); Kanoh et al. *Nature Struct. Mol. Biol.* 22, 889-897 (2015); Yamada et al. *Genes and Dev* 27:2459-2472 (2013); Hayano et al. *Genes and Deve*, 26,137-150 (2012); Yamazaki et al. *EMBO J.* 31, 3667-3677 (2012)